

進路だより

鶴見養護学校
地域連携グループ・進路係 NO. 2
令和元年5月27日発行

5月に入り、暑い日が続いていますが、みなさまいかがお過ごしですか。高等部2年生と3年生は、来月から校内実習や現場実習が始まります。授業を通して「働くこと」への意識を高めてもらえたらよいと考えています。実習が近づき、保護者のみなさまも不安や心配があたりかと思えます。個別面談も予定されていますので、心配なことやわからないことがありましたら、お気軽にクラス担任や進路担当にご相談ください。

一歩舎 ふれあいバザールが行われました！

4月21日（日）鶴見区下末吉にある「一歩舎」にてフラワーバザールが開催されました。一歩舎の父母会の皆さま、町内会の方々、ボーイスカウトの子どもたちなど多くの方が協力して、おでんや焼きそば、焼き鳥、ジュース、お花の販売がありました。今回は骨密度を測るコーナーもあり、良い判定が出て喜んでいる人や改善策などのアドバイスをもらっている人がいました。

お天気にも恵まれ、本校の保護者の方や児童生徒の方も多く来ていただきました。ありがとうございました。

素敵な会場図がありました



販売の様子です

おでんがありました

バウンドケーキ、チーズケーキなどもありました



高等部 3 年生の福祉相談会が行われました

5月7日、8日、9日（分教室）

14日、15日、16日（本校）で高等部 3 年生の福祉相談会が行われました。

卒業後、お子さん一人ひとりには、福祉に関するサービスを利用する際に窓口となるケースワーカーがつきます。福祉相談会は、これから担当していただくケースワーカーの方との顔合わせを行い、将来の生活や今不安に思っていることについて相談をしたり、卒後利用できるサービスはどのようなものがあるのか教えていただいたりする大切な場となっています。

話し合いの場には生徒も参加して、挨拶をしたり、趣味や得意なこと、家庭でどんなお手伝いをしているか、将来どんなことがしたいかなどの聞き取りも行われます。初めての顔合わせで緊張しながらも、自分の言葉で一生懸命質問に答えようとする姿が印象的でした。

面談の中では、進路希望先について、障害基礎年金について、休日の余暇活動はどのようなものがあるのか、ガイドヘルパー利用の手続き、計画相談の入り方等、さまざまな相談が寄せられました。

ケースワーカーさんには、来月から始まる現場実習の反省会に同席していただいたり、区分認定の調査に関わっていただくなど、生徒たちの「これから」を一緒に支えていく一員として支援をしていただきます。今後も連絡を密に取り合い、よりよい進路選択に向けて連携していきたいと思っております。